

公 表

令和8年度環境保全型農業検査業務を実施しますので、参加業者を募集いたします。

令和8年4月2日

内子町長 小野植 正久



1、募集の期間

自 令和8年4月2日
至 令和8年4月10日

2、事業名

環境保全型農業検査業務委託

3、事業内容

別紙仕様書のとおり

4、問合せ先

内子町内子 1515 番地 内子町農林振興課農村支援センター

環境保全型農業検査業務仕様書

1、概 要

内子町の農業は落葉果樹を中心とし、野菜や水稻を組み込んだ複合経営が主流である。また、近年内子フレッシュパークから直売所等での少量多品目販売も台頭し、年々販売額を伸ばしてきている。しかしながら、かつての基幹産業であった葉タバコ栽培からの転換や、国際的な物価高騰の煽りを受け、肥料および農薬の価格も高騰を続けている。

このような状況の中、過剰施肥を防ぐための適正な施肥管理計画、防除計画の作成を支援するため、環境保全型農業の基本となる土壌診断および残留農薬検査を実施する。

2、業務内容

(1) 土壌診断業務 年間500件

分析項目

1件につき pH、EC、CEC、リン酸、カリ、苦土、石灰、腐植
8項目を含むものとする。

(2) 残留農薬検査業務 月18件

分析項目

1件につきいずれか1項目
アセタミプリド、クロルフェナピル、高感度フェニトロチオン、
イプロジオン、エマメクチン、クロロタロニル

○分析試料の輸送費も含むものとする。

○土壌診断結果は随時報告するものとする。

○残留農薬検査結果は月単位で報告するものとする。ただし、残留農薬が基準値を超過している場合は、即時に報告するものとする。

3、業務期間

令和8年4月13日～令和9年3月31日